

テイクアウト&デリバリー向け容器の実用性評価

Practicality Evaluation of Food Container for Takeout & Delivery

材料技術部 山岸 暢

■支援の背景

新型コロナウイルスの感染拡大等での外出自粛の社会情勢により、飲食店の来店者が減少している中で、テイクアウト（お持ち帰り）やフードデリバリー（食事宅配サービス）への需要が大変高まっています。ラーメンやカレー等の様々な飲食店メニューをテイクアウトやデリバリーするためには、液漏れ防止機能のついた食品包装容器が必要です。

（株）プロールでは、液漏れ防止のためのロック機能のついた電子レンジ対応のプラスチック製食品包装容器の販売に向けて、容器の耐荷重、耐熱性、耐寒性等の実用性のデータを整備するため、各種評価試験への協力の要望が当場に寄せられ、技術支援を行いました。

■支援の要点

1. 積み重ね時および食品充填時を想定した垂直荷重に対する耐荷重の調査
2. 耐熱性（電子レンジ対応温度：140℃以下）の調査
3. 耐寒性（冷凍庫対応温度：-18℃以下）の調査



液漏れ防止機能付き容器「おうちでかんたん®」



圧縮試験

■支援の成果

1. 中蓋ありの容器と、中蓋なしの容器の耐荷重が明らかになりました。
2. 電子レンジや冷凍庫での使用が可能であることが明らかになりました。
3. 同社では、ロック機能・液漏れ防止機能付き、電子レンジ対応のプラスチック製食品包装容器「おうちでかんたん®」の販売を開始しました。

（株）プロール 札幌市白石区東札幌2条5丁目2-1 山忠ビル2F Tel. 011-815-8255

※本技術支援で使用した万能材料試験機は、JKA補助事業により整備されました。